

グローバル旅行アプリ スカイスキャナー
数万件以上の検索データから導き出した、次にブレイクする旅行先をご紹介します！

「2027年 トrendが予想される旅行先10選」

定番国の"次に行きたい街"や、短い休暇で非日常を味わえる旅行先が上位に
旅行先選びの基準のシフトが見られる結果に

世界中の航空会社・旅行会社・ホテルなど約1,400のウェブサイトから最適な旅行プランを提供するグローバル旅行アプリSkyscanner Japan株式会社（本社：東京都港区、以下スカイスキャナー）は、独自の検索データをもとに「2027年 トrendが予想される旅行先10選」を発表しました。



「2027年 トrendが予想される旅行先10選」URL：<https://www.skyscanner.jp/travel-trends/destinations>

スカイスキャナーは、簡単かつ安心して旅行を計画・予約できるよう、世界中の航空会社・旅行会社・ホテルなど約1,400のウェブサイトから最適な旅行プランを提供するグローバル旅行アプリで、52か国37言語に対応しています。世界で行われる検索結果を通じてスカイスキャナーは、個人の価値観やライフスタイルの多様化とともに旅行スタイルに変化が見られるなかでも、旅行者のインサイトやトrendを捉えていくべく、トラベルトrendレポートを発信してまいりました。この度、独自の検索データ数万件以上をスカイスキャナーのトラベルエキスパートが分析し、「2027年 トrendが予想される旅行先10選」を発表します。

※2026年1月1日から6月17日の間に検索された往復便について、2025年の同時期と比較して検索数が増加している目的地を、旅行の適切性に基づいて選定しています。

“一生に一度の秘境”から、“行きやすく新鮮な次の目的地”がトレンドに！？
スカイスキナーの検索データから見る
「2027年 トレンドが予想される旅行先10選」のご紹介



 蔚山(韓国)

 クライストチャーチ(ニュージーランド)

 ロヴァニエミ(フィンランド)

 ウランバートル(モンゴル)

 クイーンズタウン(ニュージーランド)

 カティ克蘭(フィリピン)

 パルマ(スペイン)

 釜山(韓国)

 フーコック(ベトナム)

 ヴェネツィア(イタリア)



※スカイスキナーの検索データに基づく

今回の結果から、日本人旅行者の関心が、有名な観光地を訪れる旅から、“行きやすさと新しい発見を両立できる旅先”へと広がっていることが明らかになりました。

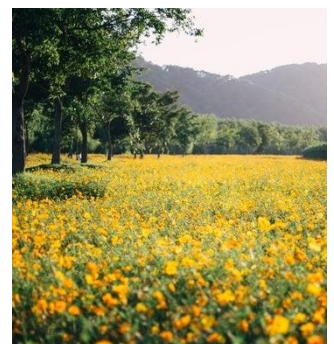
昨年は、トビリシやパロなど、自分らしさを求めながらも、一生に一度の特別な体験を楽しむ旅先に関心が集まる傾向がみられました。一方で今年は、蔚山（+138%）や釜山（+78%）のように、韓国旅行の中でもソウル以外の選択肢として楽しめる都市や、カティ克蘭（+96%）、フーコック（+72%）のように短い休暇でもリゾート気分を味わいやすいビーチエリアがランクインしています。

特に韓国は、2都市がランクインしており、ソウルを訪れたことのあるリピーターが、次の旅先としてよりローカルな街や海辺の都市へ関心を広げていることがうかがえます。日本からの近さや週末旅行のしやすさに加え、自然、海、ローカル文化を組み合わせ楽しめる都市は、定番国の中でまだ知られていない魅力を探したい旅行者にとって、新鮮な選択肢になっていると考えられます。

また、蔚山、フーコック、ロヴァニエミは昨年に引き続き選ばれており、ビーチリゾートやオーロラ、ローカルな街歩きなど、非日常感のある体験への関心も継続して高いことがうかがえます。

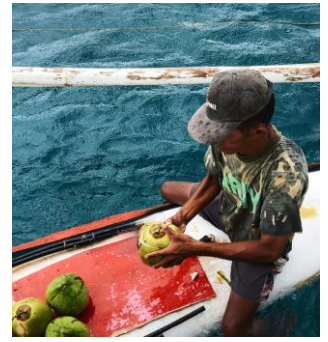
・蔚山（韓国） 138%増加

釜山から電車で約30分、古都・慶州にも隣接する蔚山は、昨年に続き、今年もトレンド入りしており、韓国リピーターにとって“次に行きたい街”として注目されています。「十里竹林」や「大王岩公園」といった癒やしの自然を感じられるスポットに加え、蔚山名物の「彦陽ブルコギ」やマッコリ醸造所巡りなど、ローカルな食文化も楽しめます。アクセスのよさと落ち着いた滞在感を兼ね備えた、韓国旅行の新たな目的地です。



・カティ克蘭（フィリピン） 96%増加

カティ克蘭は、世界有数の白砂ビーチを誇るボラカイ島へ最短でアクセスできる玄関口です。空港近くの港から船で約15分で島へ渡ることができ、短い休暇でも本格的なビーチリゾートを楽しめる手軽さが支持されています。周辺には美しいサンセットスポットや隠れたビーチ、マリナクティビティも多く、移動の負担を抑えながら南国らしい非日常をしっかりと味わえる点が魅力です。忙しい日常から少し離れて、効率よくリゾート気分を満喫したい旅行者に選ばれています。



・クライストチャーチ（ニュージーランド） 88%増加

ニュージーランド南島の玄関口であるクライストチャーチは、英国風の街並みと南島ならではの自然を同時に楽しめる拠点として人気です。街の食の中心であるリバーサイドマーケットや、レトロなトラムで巡る市内観光など、都市滞在としての楽しみがありながら、星空で知られるテカポ湖や周辺の自然エリアにも足を延ばしやすい点が魅力です。ローカルチャーと雄大な自然をバランスよく楽しめる旅行先です。



・パルマ（スペイン） 87%増加

地中海に面したパルマは、温暖な気候と歴史ある街並みを楽しめる旅行先です。一年を通じて気候も過ごしやすく、象徴的なパルマ大聖堂やベルベル城などの観光名所を徒歩で巡りながら、ビーチや旧市街のバーホッピング（食べ歩き）も満喫できます。歴史、食、海辺の滞在を一度に楽しみたい旅行者にとって魅力的な旅行先です。



・ロヴァニエミ（フィンランド） 83%増加

フィンランド北部に位置するロヴァニエミは、サンタクロース村やオーロラ、ガラスイグルーで知られる北極圏の街で、特別感のある冬の旅を求める日本人旅行者に人気の目的地です。コンパクトな街の中でサンタクロース村、オーロラ鑑賞、トナカイのそり体験など、“ここでしかできない体験”を楽しむことができます。昨年に続き、今年もトレンド入りしています。



・釜山（韓国） 76%増加

釜山は、日本から気軽に訪れやすく、リピートもしやすい韓国旅行先として注目されています。ビーチ、海鮮市場、映画文化、甘川文化村のようなカラフルな街並みを楽しめる一方で、ソウルとは異なる落ち着いた海辺の空気も魅力です。定番の韓国旅行に新しい発見を求める旅行者に選ばれています。



・ウランバートル（モンゴル） 74%増加

ウランバートルは、定番のアジア都市旅行とは異なる、大空の自然と遊牧文化を求める旅行者の間で関心が高まっています。都市部には博物館や寺院、ローカルマーケットなどモンゴルの歴史や暮らしに触れられるスポットがあり、少し足を延ばせばテレルジ国立公園や広大な草原、ゲル宿泊など、モンゴルならではの自然体験にもアクセスできます。アジア圏でありながら、他の都市旅行とは大きく異なるスケールの景観と文化に出会える点が、次の旅先としての新鮮さにつながっています。



・フーコック（ベトナム） 72%増加

ベトナム南部のフーコックは、白砂のビーチ、豊かな自然、ナイトマーケット、アイランドホッピングなどを楽しめるリゾートアイランドです。近年は高級リゾートやスパ、ウェルネス滞在の選択肢も広がっており、にぎやかな都市観光とは異なる、ゆったりとした時間を過ごせる旅先として注目されています。東南アジアのビーチリゾートの中でも、自然の中で心身を整える滞在や、デジタルデトックスの文脈と相性がよく、リラックスと非日常感の両方を求める旅行者に適しています。昨年に続き、今年もトレンド入りしています。



・クイーンズタウン（ニュージーランド） 61%増加

クイーンズタウンは、ニュージーランドを象徴する雄大な景観と、アドベンチャー、ワイナリー、ウェルネス滞在を組み合わせられる都市です。湖と山々に囲まれた街を拠点に、ハイキングやクルーズ、スキー、ウィンタースポーツなど、季節ごとに異なる体験を楽しめる点が魅力です。ミルフォードサウンドや南島ロードトリップの拠点としても便利で、絶景を眺めるだけでなく、自然の中で実際に体を動かし、旅先での過ごし方を充実させたい旅行者に適しています。



・ヴェネツィア（イタリア） 53%増加

ヴェネツィアは、運河、アート、建築、潟の島々をコンパクトに楽しめる、ヨーロッパ旅行を象徴する目的地の一つです。サン・マルコ広場やゴンドラといった定番の魅力に加え、ムラーノ島のガラス工芸、ブラーノ島のカラフルな街並み、路地を歩きながら出会う小さな教会やカフェなど、滞在の中で深く楽しめる要素も豊富です。憧れのヨーロッパ旅行が戻る中で、王道の観光地でありながら、街歩きや職人文化、島巡りを通じて新しい発見ができる旅先として改めて注目されています。



有名な"観光地"だけではなく、 "行きやすさの中に新しい発見がある"旅行先がトレンドに — スカイスキャナー トラベルエキスパート 岡田 健太郎 —



スカイスキャナーが毎日行っている1,000億件以上の検索データをもとに導き出した2027年の旅行トレンドからは、日本人旅行者の旅先選びが、昨年の自分らしさを大切にする旅から、自分らしさもありつつ「行きやすさと新しい発見を両立できる旅先」へと広がっていることが見えてきました。今回のランキングで注目すべきは、釜山・蔚山やカティ克蘭など、「短い休暇でも無理なく行けるセカンドデスティネーション」へのシフトです。ソウルやセブ島といった定番から一歩足を延ばすだけで、リーズナブルに充実した体験が手に入ります。よりロジカルに組み立てる旅（＝ロジタビ）の傾向が、今年も顕著に出ていることが伺えます。

Skyscanner Japan トラベルエキスパート

岡田 健太郎

こうしたトレンドの旅行先をお得に楽しむコツの1つは、スカイスキャナーの『カレンダー／チャート表示』の活用です。例えば蔚山なら、出発日を数日ずらすだけで往復数万円近く安くなる日程が一目で分かります。また、フーコックやロヴァニエミのような憧れリゾートは『プライスアラート』を設定しておき、価格が下がった瞬間を逃さないのが賢い選択です。スカイスキャナーの検索ツールを味方に、自分だけの新しい旅先を発掘してみてください。

グローバル旅行アプリ スカイスキャナー「トラベルトレンドレポート2027」とは

毎日1,000億件以上の価格を検索しているグローバル旅行アプリ スカイスキャナーが、次の年の旅行トレンドを予測・発表する「トラベルトレンドレポート」。本レポートでは、全世界の旅行者への調査や独自の検索データ、提携しているパートナーからの示唆や市場分析などをもとに予測しております。グローバルな視点から旅行トレンドや旅行者インサイトを示すものとして、支持を頂いてまいりました。

2027年版では、日本人1,000人を含む全世界28,000人以上への調査を実施。スマートフォンや日常の接続から距離を置く「Signal Severance（オフライン旅行）」、旅先ならではのお土産やローカルプロダクトを巡る「Pilgra-Merch（お土産巡り）」、音をきっかけに旅先を選ぶ「Sound Bound（サウンドツーリズム）」、為替や物価を意識してお得に旅を楽しむ「Currency Chasers（円活旅）」など、旅行者の目的がより昨年と比べてもさらに多様化していることが明らかになりました。

2027年はお得に自分だけの旅行計画を！ グローバル旅行アプリ スカイスキャナーのご紹介

スカイスキャナーでは旅行者の様々なニーズに合わせてフライト、ホテル、レンタカーなどの旅のオプションのリサーチと予約を簡単にし、時間とお金の節約をする機能を提供しております。どんなタイミングでも、スカイスキャナーを利用すればお手軽に旅行計画ができます。

1. 包括的な検索機能

スカイスキャナーは、先進のテクノロジーを活用して旅行計画をシンプルにし、毎日1,000億件以上の価格データを検索して、旅行者に最適なオプションを提供します。世界中の1,400以上の航空会社、旅行代理店、ホテル、レンタカーの情報を一つのプラットフォームで検索・比較することができます。ユーザーは、目的地や日付に関係なく、最適な旅行オプションをすぐに見つけることができ、効率的に旅行の計画を立てるお手伝いをいたします。

2. お得に効率よく旅行ができるような便利なツールが満載！

スカイスキャナーには、より旅行の計画を簡単にするための便利な機能を4つ搭載しています。

・「プライスアラート」機能

希望する旅行日程や目的地の価格を追跡し、リアルタイムで価格の変動を通知します。最もお得なタイミングで予約が可能で、費用を抑えることができます。

・「カレンダー／チャート表示」機能

1か月の全ての価格を一覧で見ることができます。お得な出発日を簡単に検索することが可能です。

・「DROPS」機能

この機能では、過去7日間で記録された最安航空券価格と比較して、20%以上値下がりしたフライトを表示します。今夏より多くの値下がり航空券を表示できるよう進化し、旅行者は1日あたり最大822%多くの情報を確認できるようになりました。※

※2026年6月25日週と2026年6月1日週を比較し、20%以上の値下がり基準を満たした世界の航空券価格下落の1日あたり平均件数を示しています。

・「STAYS」機能

今夏よりリブランディングを実施し、選択肢を350万件から500万件まで拡大し、幅広い宿泊先を比較できます。旅行者は温泉宿はもちろん、ホステルから5つ星ホテル、キャンプ場からカプセル型宿泊施設など、幅広い宿泊先を比較できます。

3. 旅行者に優しい、公正・誠実・透明性のある価格宣言

スカイスキャナーは旅行者を第一に考えるブランドであり、常に共感、正直さ、透明性を重視しています。私たちは偏りなく、公平な情報を提供し、不安を煽るような手法や購入を迫るようなプレッシャーは一切かけません。隠れた料金や、クッキーによる価格引き上げもありません。

Skyscanner Japan 会社概要

スカイスキナーは、簡単かつ安心して旅行を計画・予約できるよう、世界をけん引するグローバル旅行アプリです。毎月、スカイスキナーは180か国37言語で数百万人の旅行者と1,400以上の信頼できる旅行パートナーをつなぎ、最適なフライト、ホテル、レンタカーのオプションを提供しています。2003年に設立されたスカイスキナーは、ヨーロッパ、アジア太平洋、北アメリカに拠点を持っており、データと洞察に基づいて旅行者を最優先に考えたイノベーションを開発してきました。スカイスキナーは最新のテクノロジーを活用して、旅行における煩雑な要素を簡素化、誠実で透明性のあるソリューションを提供します。毎日1,000億件以上の価格を検索することで、旅行者が「最良の選択肢をすべて一か所で確認できる」安心を実現しています。

【会社概要】

会社名	: Skyscanner Japan株式会社
設立年月	: 2015年7月
コーポレートサイトURL	: http://www.skyscanner.jp/mobile.html
アプリダウンロードURL	: https://skyscanner.app.link/
対応OS	: iOS/Android

